



議員による大規模畜産施設視察

3月定例会・第1回臨時会(1月)・第2回臨時会(2月)

定例会

議案要旨	P 2
議案審議	P 3 ~ P 4
採決状況	P 5
第1回臨時会・第2回臨時会	P 6
一般質問	P 7 ~ P 10

委員会のうごき	P 11 ~ P 13
委員会活動報告	P 14
議会・議長活動報告	P 15
令和7年度活動報告	P 16 ~ P 17
町民の声	P 18

令和8年度当初予算が 可決されました

一般会計 267億7,900万円 (対前年比 ▲85億9,400万円 ▲24.3%)

7特別会計 67億2,488万5千円 (対前年比 6,287万7千円 0.1%)

総額 335億388万5千円 (対前年比 ▲85億8,771万3千円 ▲20.4%)

● 目的別歳出の主なもの（一般会計）

目的区分	予算額	構成比	対前年比
総務費	47億2,147万6千円	17.6%	15.1%
民生費	29億312万円	10.8%	▲ 11.2%
衛生費	17億6,333万円	6.6%	▲ 6.0%
農林水産業費	42億4,647万1千円	15.9%	▲ 59.4%
商工費	21億888万8千円	7.9%	▲ 54.4%
土木費	88億3,745万6千円	32.9%	8.5%
消防費	9億8,288万3千円	3.7%	19.3%
教育費	7億642万3千円	2.6%	▲ 55.8%

詳細については、広報なみえ4月号「令和8年度予算のあらまし」に掲載されています。



「第3期復興・創生期間」及び浪江町復興計画【第三次】後期計画の初年度となり、前年度当初予算と比較して24.3%の減となりましたが、引き続き大規模な予算編成となりました。

要旨

3月定例会は、3月10日から18日までの9日間を会期として開催しました。

町長からは計画の策定、条例の制定・改正、契約の締結・変更、令和7年度補正予算、令和8年度当初予算など39件の議案が提出されました。また、議会からは3件の議案を提出し、これらについて審議を行いました。

議案の主な質疑内容は3～4ページ、審議結果（採決状況）は5ページに掲載のとおりです。

【主な議案等の内容】

- 条例制定・改正のうち、東日本大震災等による被災者に対する令和8年度の国民健康保険税及び介護保険料の減免に関する条例の制定は、東日本大震災及び原子力災害の被害を受けた納税義務者等の納付すべき令和8年度の国民健康保険税及び介護保険料を減免するため、条例の制定を行うものです。浪江町道路占用料徴収条例の一部改正については、道路法施行令の一部改正に伴い、道路占用料の額が一部引き上げられたため、所要の改正を行うものです。
- 工事請負契約の締結のうち、工事請負契約の締結について（浪江駅周辺地区商業施設及び交流施設等新築工事）【45億6,500万円】及び工事請負契約の締結について（福島再生賃貸住宅等新築工事（権現堂集合住宅））【47億800万円】については、浪江駅周辺整備事業において、浪江駅周辺グランドデザイン基本計画に基づき施設を整備するものです。
- 工事請負契約の変更のうち、工事請負契約の変更について（産学官連携施設建築工事）については、使用部材の生産に時間を要するため工期を延長し契約を変更するものです。それに伴い、工事請負契約の変更について（産学官連携施設電気設備工事）、工事請負契約の変更について（産学官連携施設機械設備工事）についても同様に契約を変更するものです。
- 令和7年度補正予算は一般会計ほか5つの特別会計及び水道事業会計を補正するもので、このうち、一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれ27億130万6千円を減額するもので、これにより予算総額は426億3,687万9千円となります。

主な質疑内容を報告します。

(囲み数字は議案番号)

当初予算

43 令和8年度一般会計予算

質問 (佐々木 勇治)

① 総合案内窓口設置の経緯を伺います。

② デマンド交通運行事業の財源について伺います。

③ 移住定住相談体制整備事業の交流会開催の回数と、町内視察ツアーはどこを予定しているか、就労体験ツアーでは何を体験させるのか伺います。

④ 宅地用除草剤の配布予定と形態を伺います。

⑤ 環境モニタリング事業の点検調査箇所を減少した場所はどこか伺います。

⑥ エネルギー構造高度化・転換理解促進事業の詳細説明と、一般町民の水素体験学習の内容

を伺います。

⑦ プレミアム付き商品券のプレミアム率と二人の購入可能限度を伺います。

⑧ 有害鳥獣捕獲事業のクマ対策として山際のやぶの刈り払いをどの程度する予定なのか、年間に何回する予定か伺います。

総務課長

① 役場庁舎を訪れた方が、速やかに来た目的の場所に案内できるように総合案内を置く予定です。

企画財政課長

② 町民の方や来訪者の方が利用できる町内の足として、日産自動車の実証事業によりスマートフォンナビが運行されていますが、令和8年度の上期で実証が終了することから、下期から町の事業で実施しているデマンドタクシーと統合することを予定しています。下期からは町民以外の来訪者からは利用料をいただく形で運行をするため、現状の財源構成では一般財源が生じていますが、今後は利用者を増やし、適正な運賃を反映していくなどし、一般財源の縮減を図っていきたく考えています。

③ 交流会は今年度2回実施し、

次年度以降も2回は実施したいと考えています。

町内の視察は、毎年テーマを決めて、町内の主な震災遺構だったり、道の駅とか浪江町を代表するような施設を回る視察ツアーとなっております。

就労体験ツアーは農業部門、製造部門、サービス部門で分けまして、体験をしたい方の要望に応じて就労体験をしていただくという形で考えています。想定は2泊3日で来ていただいて、何個かその職場を体験していただくというような想定で考えておりますが、詳細につきましては今後、受託事業者と詰めていきます。

④ 令和8年度は粒剤3キログラムを2箱配布する予定です。今年度実施したアンケートで、粒剤のほりがきめがある、長期使用できる、といった意見があり参考にさせていただきま

住民課長

⑤ 環境放射線モニタリング事業で1か所減ったのは、幾世橋住宅団地に設置したものです。帰還困難区域の位置が西側にずれ、町の東側に設置していたものを、徐々に西側のほうに移す

作業をしています。

産業振興課長

⑥ エネルギー構造高度化・転換理解促進事業は、資源エネルギー庁所管の10分の10の補助率の事業者向けの実証事業で、来年度については2つの事業を予定しています。1つが、今後整備予定の駅前の地域活性化施設の中に、町民の方々が水素のある暮らしを実感できる機能を持った設備を整備するSH2O W C A S E事業で、来年度は設計等々に係る費用を計上しています。もう1つが、水素をより幅広く使うということを目的に、可搬式の燃料電池と粉体水素の実証事業に取り組むものです。準備が整ったら町の様々なイベントでも実証を進めていきたいと考えています。

⑦ 今回のプレミアム付き商品券は、町民だけではなく町内の事業所で働いている就業者も購入可能です。1人あたり2万円を上限に購入でき、プレミアム率が40%、額面が2万8,000円になります。

⑧ 詳細については復興庁と協

農林水産課長

⑧ 詳細については復興庁と協

議の上、これから決めていく状況ですが、クマの目撃情報があった箇所を中心に数十ヘクタール分のやぶの刈り払いを実施するように考えています。

質問 (平本 佳司)

起業人材育成支援事業で1億4,100万円ほど計上されています。

これは、ナミエシンカ等で行っている運営の予算だと思えますが、なぜこれほどのお金がかかるのか。まず今の運営の実態とこれまでの実績を教えてください。

また、来年度についてはどのような活動をするのかを伺います。

企画財政課長

起業人材育成支援事業の概要については、ワークスペースナミエシンカの運営ということをはじめとし、起業相談のオンライン窓口、起業支援のネット配信番組の企画、起業する方を支援する情報発信などを行っています。

また、3月からカフェも運営を始めたところで、事業指導や伴走支援なども行っています。浪江町が非常に起業しやすい、

手厚い支援があるということのブランディングの支援、全体的なプロデュースというのこの事業の中でやっているところでは、

各事業の費用につきましては、主に人件費、ネット配信の企画そのPR事業に、また、ワークスペースのリース料などもあり、そういった費用の積み上げで、今回この金額となっております。

次年度以降については、次年度にこれまでの実績のデータの整理、効果検証も含めた整理を行い、令和10年度以降に交流施設において起業人材育成支援事業を継続するという方向で考えています。

この事業は国から補助を受けていますので、その期間内はしっかりと活用して、町のPRや移住人口、そして居住人口の拡大につなげていきたいと考えています。

質問(紺野 豊)

①合併70周年記念事業、記念品とか記念式典、どのような規模で、どの会場で、どの辺まで進んでいるのか伺います。

②行政区活動推進事業の予算額493万円の算出根拠を伺います。

③町内飲食店食材調達補助金1,575万円の算出根拠を伺います。

④観光振興事業762万7,000円、地域おこし協力隊を何人ぐらい雇用するのか、首都圏におけるPRイベントの開催をどの辺まで予定しているのか具体的に教えてください。

総務課長

①会場は地域スポーツセンターを予定しています。また、記念品については、全世帯に配布をしたいと考えています。内容等は、これから詳細に検討していく予定です。

②大体例年、30行政区の方々がこの事業を使われています。使っていない方は活動がないわけではなく、それぞれ独自の予算で運営していると考えています。

産業振興課長

③1か月上限5万円、その12か月の35店舗分、ただし、実績から執行率は75%と見て予算を計上しています。

④令和8年度はJR東日本と連携した「ふくしまステイナブルな年」として、全県一体でいろいろなキャ

ンペーンが実施されますので、当町も参画します。また、観光の商談会、首都圏へのPRのための旅費等を含めた予算となります。

地域おこし協力隊については、観光協会設立のため、1名を募集する予定です。

質問(松田 孝司)

①携帯電話等エリア整備事業について、携帯電話の空白エリアが町内にどれくらい残っているのか、今後も継続する考えなのか伺います。

②子育て支援拠点施設整備事業の施設完成後、その送迎をどう考えているのか伺います。児童クラブも同じく送迎をどう考えているのか伺います。

企画財政課長

①今回、津島地区の2か所の基地局を再整備しますと、津島地区での主に自宅周りや幹線道路はカバーできるものと思っております。町内で解除になっている区域もおおむね不感エリアはないものと認識しています。

今後は震災前から携帯電話の基地局がない畑川地区での事業を計画しているところです。

教育総務課長

②子育て支援拠点整備事業は、病児・病後児保育や教育支援センター、そして子育て支援拠点としての相談事業などを実施する予定です。

基本的には、保護者の方が子供さんを連れてくる想定をしていますけれども、教育支援センターは、不登校の子供の居場所として考えていますので、朝スクールバスで登校してきても、なかなか学校に足が向かない時に、このセンターを活用してもらい、参加できる授業などには、徒歩で学校に行つて参加するような、そのような想定をしています。

児童クラブの整備も同様で、学校から、子供たちは徒歩で来てもらい、利用後は保護者のお迎えで帰るといったことになりま

(賛成全員で可決)

一致
全会
で同意

人事案件

副町長の選任

3月末で退任される成井副町長の後任として、大内健太郎氏(福島県職員)を選任しました。

一致
全会
で可決

規則改正

浪江町議会委員会条例の一部改正

浪江町課設置条例の一部改正に伴い、常任委員会の所管を変更するため、所要の改正を行うものです。

改正の内容

産業・建設常任委員会の所管欄に「観光移住課」を加える。

令和8年3月定例会の採決状況 (3月18日採決)

議案番号	議案 ○：賛成 ●：反対 欠：欠席 退：退席	議席	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	関連 し
		議決 結果	横 字 史 年	佐 藤 勝 伸	鈴 木 幸 治	山 本 幸 一 郎	紺 野 豊	武 藤 晴 男	紺 野 則 夫	佐 々 木 茂	佐 々 木 勇 治	半 谷 正 夫	松 田 孝 司	平 本 佳 司	
議案第14号	浪江町復興計画【第三次】後期基本計画の策定について	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第15号	浪江町過疎地域持続的発展計画の策定について	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第16号	東日本大震災等による被災者に対する令和8年度の国民健康保険税及び介護保険料の減免に関する条例の制定について	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	2
議案第17号	浪江町職員定数条例の一部改正について	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第18号	職員の給与に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第19号	浪江町道路占用料徴収条例の一部改正について	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	2
議案第20号	浪江町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第21号	浪江町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第22号	工事請負契約の締結について (浪江駅周辺地区商業施設及び交流施設等新築工事)	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	2
議案第23号	工事請負契約の締結について (野菜等集出荷貯蔵施設等建築工事)	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第24号	工事請負契約の締結について (野菜等集出荷貯蔵施設等電気設備工事)	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第25号	工事請負契約の締結について (野菜等集出荷貯蔵施設等機械設備工事)	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第26号	工事請負契約の締結について (野菜等集出荷貯蔵施設等集出荷設備設置工事)	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第27号	工事請負契約の締結について (野菜等集出荷貯蔵施設等乾燥調製設備設置工事)	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第28号	工事請負契約の締結について (福島再生賃貸住宅等新築工事(権現堂集合住宅))	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	2
議案第29号	工事請負契約の締結について (請戸地区排水路整備工事)	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第30号	工事請負契約の締結について (棚塩地区排水路整備工事)	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第31号	工事請負契約の変更について (産学官連携施設建築工事)	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	2
議案第32号	工事請負契約の変更について (産学官連携施設電気設備工事)	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	2
議案第33号	工事請負契約の変更について (産学官連携施設機械設備工事)	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	2
議案第34号	工事請負契約の変更について (R7年度町道修繕事業(特定復興再生拠点区域内))	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第35号	工事請負契約の変更について (復興海浜緑地(多目的広場)造成工事)	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第36号	浪江町道路線の認定及び廃止について	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第37号	令和7年度浪江町一般会計補正予算(第9号)	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	2
議案第38号	令和7年度浪江町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第39号	令和7年度浪江町国民健康保険直営診療施設事業特別会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第40号	令和7年度浪江町介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第41号	令和7年度浪江町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第42号	令和7年度浪江町公共下水道事業会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第43号	令和8年度浪江町一般会計予算	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	3・4
議案第44号	令和8年度浪江町文化及びスポーツ振興育成事業特別会計予算	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第45号	令和8年度浪江町国民健康保険事業特別会計予算	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第46号	令和8年度浪江町国民健康保険直営診療施設事業特別会計予算	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第47号	令和8年度浪江町工業団地造成事業特別会計予算	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第48号	令和8年度浪江町介護保険事業特別会計予算	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	-

議案番号	議 案 ○：賛成 ●：反対 欠：欠席 退：退席	議席	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	関連ページ
		議決結果	横字 史年	佐藤 勝伸	鈴木 幸治	山本幸一郎	紺野 豊	武藤 晴男	紺野 則夫	佐々木 茂	佐々木勇治	半谷 正夫	松田 孝司	平本 佳司	
議案第 49号	令和8年度浪江町財産区管理事業特別会計予算	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第 50号	令和8年度浪江町後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第 51号	令和8年度浪江町水道事業会計予算	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第 52号	令和8年度浪江町公共下水道事業会計予算	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	-
同意第 1号	副町長の選任について	同意	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	4
発委第 1号	浪江町議会委員会条例の一部改正について	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	4
発委第 2号	議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	-
発委第 3号	町議会等の要求により出頭又は参加した者に対する実費弁償に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	委員会の閉会中の継続審査又は調査の申し出について	決定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

令和8年第1回臨時会の採決状況（1月21日採決）

議案番号	議 案 ○：賛成 ●：反対 欠：欠席 退：退席	議席	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	関連ページ
		議決結果	横字 史年	佐藤 勝伸	鈴木 幸治	山本幸一郎	紺野 豊	武藤 晴男	紺野 則夫	佐々木 茂	佐々木勇治	半谷 正夫	松田 孝司	平本 佳司	
議案第 1号	工事請負契約の締結について（浪江駅周辺地区緑空間整備工事）	可決	○	欠	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第 2号	工事請負契約の締結について（浪江駅周辺地区公共トイレ等新築工事）	可決	○	欠	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第 3号	物品購入契約の締結について（おこめ券購入）	可決	○	欠	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第 4号	工事請負契約の変更について（畜産施設建築工事）	可決	○	欠	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第 5号	工事請負契約の変更について（畜産施設電気設備工事）	可決	○	欠	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第 6号	令和7年度浪江町一般会計補正予算（第6号）	可決	○	欠	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	-

令和8年第2回臨時会の採決状況（2月13日採決）

議案番号	議 案 ○：賛成 ●：反対 欠：欠席 退：退席	議席	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	関連ページ
		議決結果	横字 史年	佐藤 勝伸	鈴木 幸治	山本幸一郎	紺野 豊	武藤 晴男	紺野 則夫	佐々木 茂	佐々木勇治	半谷 正夫	松田 孝司	平本 佳司	
承認第 1号	専決処分の承認を求めることについて（令和7年度浪江町一般会計補正予算（第7号））	承認	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第 7号	浪江町課設置条例の一部改正について	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第 8号	工事請負契約の変更について（畜産施設敷地造成工事）	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第 9号	工事請負契約の変更について（麦ノ沢ため池環境保全整備工事（再対策））	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第 10号	工事請負契約の変更について（山田ため池環境保全整備工事（再対策））	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第 11号	工事請負契約の変更について（堤上第2ため池環境保全整備工事（再対策））	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第 12号	指定管理者の指定について（屋内アスレチック施設）	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第 13号	令和7年度浪江町一般会計補正予算（第8号）	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	-



※山本幸一郎議長は地方自治法第116条第2項の規定により議決に加わることができません。
 ※閉会中の継続審査は採決を行いません。
 ※定例会・臨時会の会議結果は町ホームページでもご覧になれます。



会議結果一覧へ
アクセスします

3 議員が質問

■松田孝司 (8ページ)

- (1) 生活環境について
- (2) 鳥獣害対策について
- (3) 観光移住課について

■紺野則夫 (9ページ)

- (1) 吉田町政について

■横字史年 (10ページ)

- (1) ふるさと納税について
- (2) 浪江町の公式LINEと行政DXについて
- (3) 利用停止中の町営総合グラウンド等について
- (4) 浪江町ネーミングライツ事業について
- (5) 町内事業者への支援について
- (6) 物価高騰対応支援について

このページには、質問した議員の質問事項が掲載されています。議会だよりに掲載する一般質問の内容は、紙面の構成上、1議員の質問・答弁を合わせて1000文字程度に要約していますので、ご了承ください。

町政と問

一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたって執行機関に疑問点をだし、所信の表明を求め、政治的姿勢を明らかにするものです。そのことにより、現行政策の変更、是正あるいは新規政策の採用などの効果があります。



まつ だ たか し
● 松田 孝司 議員 ●



Q 熊のゾーニング管理を行う考えはありますか

A 山際のやぶなどの刈り払いを実施する予算を盛り込んでいます

包括協定について

質問 社会福祉法人博文会、そして浪江社会福祉協議会と浪江町で包括協定が結ばれてから半年が過ぎ、現在どのように進行しているのか伺います。

介護福祉課長

3者による包括協定は、医療・福祉・介護の分野で連携協力し、地域の特性やニーズに合った施策を実践し、高齢者等を支える地域づくりを図ることを目的としています。

現在、3者及び介護事業者が連携して地域診断を実施しています。この地域診断により、住民ニーズや地域課題を把握・分析し、町内での必要な各種サービスの提供につなげ、オンライン双葉への施設入所、ショートステイの活用など、スムーズな町民の対応できるような体制づくりの構築を検討しています。来年度も地域診断を実施し、引き続き3者が連携協力して町内の介護・医療体制の充実を図っていきたくと考えています。

鳥獣害対策について

質問 長野県や会津地方振興局では、山林（保護区域）と人里（生活区域）の間に緩衝地帯（バッファゾーン）を設け、熊と人間の生活圏を明確に線引きして住み分ける対策、ゾーニング管理を行っています。町でもゾーニング管理を行う考えが有るのか伺います。

農林水産課長

有害獣捕獲事業について、新年度から、新たに熊の人里への流入定着を未然に防ぐための山際のやぶなどの刈り払いを実施する予算を盛り込みました。

熊に対して、攻めと守りの両面で町民の皆様の被害を抑制する取り組みを今後も実施していきたいと思えます。

新たな観光団体について

質問 昨年10月町観光協会が解散し、新年度新たな観光団体を設立することですが、町内に戻っている方が少ない中、どうしてもいろんな団体が同じ



住みたい田舎ベストランキング全国3位

ようなメンバーになっているような気がします。

新たな観光団体の設立についてどう考えているのか伺います。

産業振興課長

ご質問の組織構成については、既存の商工業や企業、それから農業・漁業・特産品の団体、震災後に発足したまちづくり団体や誘致企業、さらには移住・定住された方にも参画いただき、オール浪江体制で組織を構築していきたいと考えています。

移住推進について

質問 今まで移住したい町、

1万人未満の町で1番でしたが、今年は3番になっています。

1番も3番も全国で変わらないかも知りませんが、それだけ魅力が薄れているのかと。今までと違った取組みを考えていくのか。

企画財政課長

新年度は、観光移住課という組織に移住推進係が行き、先ず観光を起点とし、関係人口から交流人口につなぎ、最終的に移住に結びつけていく。そういった観光とこれまで以上に緊密に連携して、一体とした戦略をとることができそうです。そうしたことを含めて、新年度にしっかりと戦略的に移住の取組みについて体制を強化していきたいと思えます。



こののりお
紺野 則夫 議員

Q 今夏に予定されている町長選2期目について

A 1期4年間にまいてきた復興の種を、そして植え続けてきた政策の木を、町民の皆様一人一人の暮らしを豊かに彩る復興の森として完成させるため、私は次期町長選挙において2期目の町民の負託を仰ぐべく出馬することを決意しました

吉田町政2期目について

質問 4年前の町長選での当選から早いもので3年が経過し、1期目が終わろうとしております。

吉田町長の目指す政策の木の植付けが始まったばかりですが、町長は木々の植付けのため、財源の確保はもろろんのこと、新たなまちづくり、未来を担う人づくりに奔走してきたものと思われまます。

町民の多くが様々な木の植付けによる浪江町の変貌に期待し、精神のよりどころを浪江町に求めていることは紛れもない事実であります。

すなわち吉田町政の手腕に期待することの現れでもあり、2期目に期待するものであります。そこで、今夏に予定されている町長選2期目に挑むのかを含めて、その決意をお伺いいたします。

町長 令和4年8月、吉田数博前町長の後を受け、町長に

就任してから4年を迎えようとしております。

私は、継往開来を政治信条として、先人が築き上げてきたふるさと浪江の歴史、文化をしっかりと継承していくとともに、復興という極めて厳しい局面の中、県議会議員として培ってきた様々な経験、人的ネットワークを最大限に生かしながら、あらゆる可能性を想像し、かつつない取組に果敢に挑戦してまいりました。私に課せられた最大の使命は、帰還困難区域の再生であり、この間特定復興再生拠点区域の生活環境の回復や産業の再生を進めてまいりました。

引き続き除染及びインフラ整備を着実に進め、特定期間居住区域の一日も早い避難指示解除に向け、全力で取り組んでいるところであります。

いまだ、私たちは依然として厳しい現実に向かっております。そして立ちほだかつております。震災から15年を迎えようとする今なお、町の面積の約8割が帰還困難区域であり、帰りたくても帰れない多くの町民が町外

で暮らしている現実を日々一刻たりとも忘れたことはありません。

私は、この間、職員とともに浪江を守り、未来を支える政策の木を1本1本植えてまいりました。植えた木々を枯らすことなく、大きな森へ育て上げ、種をまき、植え続け、次世代に引き継ぐこと。そして民官通し活力が行政の再生へと確実に循環させていくこと、これこそが植え始めた者の私の責任であります。また、私に課せられた使命であるとも痛感しております。

私の政治姿勢の根幹は、町民の生命と財産を守り抜くことであります。全ての地区の避難指示解除に向けた取組をここで止めるわけにはいきません。

当町は今、第3期復興・創生期間に入り、復興をさらに加速させていくことはもろろんのこと、未来を見据えた新たなステージへ歩みだす極めて重要な局面にあります。

1期4年間にまいてきた復興の種を、そして植え続けてきた政策の木を、町民の皆様一人一人の暮らしを豊かに彩る復興の森として完成させるため、私は次期町長選挙において2期目の町民の負託を仰ぐべく出馬することを決意いたしました。



よこじ 横字 史年 議員

Q 浪江町のふるさと納税について、今後の方針を伺います

A 令和8年度から所管を観光移住課に移し、産品振興・観光促進と一体で体制を強化し、返礼品の充実やクラウドファンディング型の活用など、他自治体の先進事例も参考に寄附額増加に戦略的に取り組みます

公式LINEとDXによる行政サービスの充実について

質問 浪江町公式LINEの運用の趣旨と、今後のオンライン行政サービス拡充の方針を伺います。

企画財政課長 公式LINEは令和8年2月に開設し、町内外の町民への情報発信の新たな手段として運用を開始しました。今後は、単なる情報発信にとどまらず、行政手続のオンライン化、道路損傷等の通報機能、希望分野ごとの情報配信などを段階的に実装し、「役場に来なくても手続が完結できる仕組み」を目指します。熊出没情報や火災、子育て情報やイベント情報など、必要とする方にピンポイントで届けることで、町民の利便性向上と行政の効率化の両立を図ります。

ラウンド等の現状と、今後の活用方針を伺います。

生涯学習課長 町営野球場、幾世橋グラウンド、加倉運動公園、津島総合グラウンドの4施設は震災で被災し、除染・解体は完了しましたが、復旧工事を行っておらず休止中です。津島総合グラウンドはふたば医療センター附属病院の多目的医療用ヘリの離着陸場所として、緊急時に活用する予定です。町営野球場では民間事業者の利用を認めており、指定管理者や民間からの相談があれば内容を精査したうえで柔軟な活用を図る考えです。

質問 津島総合グラウンドについて、医療関係の使用では基本的は無償で貸出しをされているのかお伺いします。また、指定管理者には、指定管理料及び今後、休眠施設で利用料が発生した場合、それは純粋に町のほうに収益が還元されるのかについて伺います。

休止中グラウンドの利活用について

質問 長期休止中の町内グラウンドについて、公的な場合は無償となつています。指定管理料は、約7,500

生涯学習課長 町営グラウンドについて、公的な場合は無償となつています。

指定管理料は、約7,500

万円程度を想定しています。

休止施設については、指定管理者の自主事業という扱いになりますので、指定管理者の収入になります。

質問 仮に今、休眠、用途が定まっていない施設等が、何らかの形で民間に貸し出し始めて、もし収益を生み出した場合は、指定管理料が多少下がることなども検討されるのでしょうか。

生涯学習課長 民間事業者等で収益等が上げれば、当然、指定管理料は減額になるという認識です。

町内事業者への支援とスタートアップ促進について

質問 既存・新規の町内事業者への令和8年度の支援方針を伺います。

産業振興課長 これまでの支援は先駆的に出店した事業者の継続を支えるメニューが中心でしたが、FIREIや駅前開発、企業誘致などで町の姿が具体化

してきたことから、今後は「浪江で事業を始める人」のスタートアップ支援や町内進出の後押しに軸足を移していきます。既存事業者には、財源のめどがついたプレミアム付き商品券事業を次年度以降も展開し、買い物環境の維持と顧客確保を通じて事業継続を支援します。

物価高騰対応の迅速化に向けた改善について

質問 重点支援地方創生臨時交付金を活用した今回の物価高騰対策について、執行スピードの自己評価と今後の改善策を伺います。

山本副町長 交付金メニューの検討から実施まで短期間で対応した一方、職員には相応の負担が生じたと認識しており、今後の同種事業では事前の準備・手順整理により業務の平準化を図りたいとしています。物価高騰が長期化する中で、臨時会の活用や契約手続の工夫なども視野に、より迅速かつ的確な支援が行えるよう体制整備に努めていく考えです。

● 総務常任委員会 ●

総務課、企画財政課、住民課、住宅水道課、津島支所、出納室が所管する案件（3月定例会中）を審議しています。

〈委員長〉半谷 正夫 〈副委員長〉横字 史年 〈委員〉佐々木 茂・山本 幸一郎

■ 津島支所 ■ 国道399号バイパス整備

問 国道399号バイパス整備について教えてください。

答 国道399号（浪江・飯館工区）が利用者の安全と福島県の復興のために整備されることになり、幅狭区間や急勾配区間の解消によって、津島地区より霊山飯館ICまで7分程度短縮が見込まれています。

■ 住民課 ■ 子ども・子育て支援金制度と事業

問 こども家庭庁「子ども・子育て支援金制度」と事業内容について教えてください。

答 全世代や企業から支援金を拠出していただき、子育て世帯に対する給付の拡充を通じて、こどもや子育て世帯を社会全体で応援する仕組みです。
支援金は令和8年4月分から医療保険料と合わせて拠出いただきます。全ての加入者を平均すると、令和8年度は月額250円の負担となりますが、所得に応じて異なります。
詳細はこども家庭庁HP
(<https://www.cfa.go.jp/policies/kokoseido>)
をご確認ください。

■ 企画財政課 ■ 浪江町DX推進事業

問 令和8年度のDX推進事業の予定について教えてください。

答 書かない窓口サービスの運用開始を予定しており、窓口タブレットの導入による利便性の向上が見込まれています。9年度以降、最終的には「行かない窓口」の実現を目指しています。また浪江町公式LINEによる行政手続きの拡充を進めており、施設予約、来庁予約、水道の開閉栓、野生動物の目撃報告、道路異常等の報告、ごみリマインダーなどのサービスが、利用できるようになる予定です。

■ 住宅水道課 ■ 町の活性化のための 「Namie Water ～なみえの水～」のPR

問 なみえ創成中学校生徒による「Namie Water ～なみえの水～」のPRについて状況を教えてください。

答 なみえ創成中学校とコラボし、生徒たちと一緒に総合学習の授業を通して、「Namie Water ～なみえの水～」のPRポスター制作を行いました。
生徒たちの熱い思いが形になりました。
引き続き、「Namie Water ～なみえの水～」のPRを通して、浪江町の水の安全性・おいしい水のPR活動を行っていきます。



● 産業・建設常任委員会 ●

産業振興課、農林水産課、建設課、市街地整備課、農業委員会が所管する案件（3月定例会中）を審議しています。

〈委員長〉松田 孝司 〈副委員長〉佐藤 勝伸 〈委員〉武藤 晴男・平本 佳司

■ 市街地整備課 ■
F-R E I

問 F-R E I 関係事業の状況は。

- 答**
- ① 多言語化促進事業
 - ・ 英語で楽しいトーク
1月、2月開催
 - ・ 初心者向け英語動画配信
12月1回配信 2月2回配信
 - ・ 多文化交流事業
12月、1月開催
 - ② 気運醸成事業
 - ・ 事業者向けセミナー
2月開催
 - ③ F-R E I 周辺環境整備事業
 - ・ 浪江駅西側地区共創会議
2月開催

■ 産業振興課 ■
産学官連携施設

問 産学官連携施設の工事期間の延長について教えてください。

- 答** 本工事の主要な建築資材であるCLT部材が全国的に需要増となり、供給遅れになることから工期の延長となるものです。
この建設工事延長に伴い、関連する電気・機械・設備工事も併せて延長となります。ただし、外構工事等を調整し、施設開所時期については当初計画どおりの令和9年4月で考えています。

■ 市街地整備課 ■
工事標識について

問 工事標識がわかりにくいと感じます。特に町外者はとまどうことが予想されます。

- 答** 町工事のものはきちんとした表示をしています。国・県の工事表示に関しては、連絡を密にとり、問題箇所がある場合は、改善を促していきます。

■ 産業振興課 ■
新設駅舎のトイレ

問 新設の駅舎には、トイレはありますか。

- 答** 駅舎にはありません。隣接する交流スペースのトイレを利用することとなります。
交流スペースのトイレは、1階2階とあります。2階トイレは、24時間利用可能です。

■ 農林水産課 ■
野菜等集出荷貯蔵施設

問 野菜等集出荷貯蔵施設の概要を教えてください。

- 答** 施工箇所：浪江町大字酒田字上原
施工期間：令和9年3月31日まで
- ・ 野菜等集出荷施設
鉄骨造 2階建 1,838.99㎡
 - ・ 大豆等乾燥調製施設
鉄骨造 平屋建 405.42㎡
 - ・ 花き集出荷施設
鉄骨造 平屋建 25.00㎡

問 施設で取り扱う野菜で、今後増えてくる品種に対して対応できますか。

- 答** 玉ねぎは、富岡の施設に持っていきます。長ねぎ等想定している野菜に取り扱いは限定します。

■ 建設課 ■
橋梁点検

問 橋梁点検について教えてください。

- 答** 点検車を使用した従来の手法だけでなく、ドローンやAIなどの新技術も活用していきます。狭い橋梁でも問題なく点検でき、点検の精度も期待できます。

● 文教・厚生常任委員会 ●

教育総務課、生涯学習課、健康保険課、介護福祉課、浪江診療所、仮設津島診療所が所管する案件（3月定例会中）を審議しています。

〈委員長〉紺野 則夫 〈副委員長〉紺野 豊 〈委員〉鈴木 幸治・佐々木 勇治

■介護福祉課■ 低所得世帯特別給付金

問 支払い状況を教えてください。

答 1回目支払 令和8年3月17日(火)
支払予定件数 2,405件
※2回目以降の支給については随時支給となります。

■介護福祉課■ 令和8年度新規介護サービスとは

問 介護サービス提供事業者補助金について教えてください。

答 町民の在宅サービスに不可欠な訪問サービス等の継続的な提供体制を図るため、町内で訪問サービスを提供している事業者へ移動費の支援を行う。

■生涯学習課■ 浪江町復興海浜緑地(多目的広場)

問 進捗状況を教えてください。

答 以下のとおりです。
・造成工事 進捗率97.8% (計画95.9%)
・建築工事/電気設備工事/機械設備工事 進捗率100% (計画100%)
令和7年9月30日竣工

■仮設津島診療所■ 仮設津島診療所診療体制

問 新しい常勤医師について教えてください。

答 ドクターバンクふくしまからの医師の紹介により、下記医師と契約を締結することとなりました。

- ①氏 名：長島 高宏 医師
- ②専 門：内科
- ③任 期：令和8年4月1日～
令和9年3月31日

④診療日：月曜日～木曜日
(祝日・年末年始を除く)

※金曜日は西医師又は今村医師が勤務
西医師：第1・3・5
今村医師：第2・4

■教育総務課■ 令和8年度新規子育て支援事業

問 新規事業について教えてください。

答 以下の通りです。
・ファミリーサポートセンター事業
・子育て世帯訪問支援事業
・こども計画推進事業
・養育支援訪問事業
・「こども110番の家」事業

■教育総務課■ 浪江町乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）

問 事業内容について教えてください。

答 以下の通りです。
①事業概要：保護者の就労状況にかかわらず、保育所等に通っていない0歳6か月から3歳児未満の子どもが月10時間単位で利用できる制度
②実施施設：浪江にじろこども園
③実施方法：余裕活用型（在籍定員の空き枠を活用して児童を受け入れる方法）
④受け入れるこどもの年齢：0歳6か月～3歳未満
⑤受け入れるこどもの時間枠：午前9時～午前11時（1日最大2時間）※昼食・飲食の提供なし
⑥利用見込人数：町内対象者……合計6名（令和8年3月1日時点）
双葉町対象者…合計3名（令和7年12月10日時点）
⑦利 用 料：当町に住民票があるこども…利用料免除
当町に住民票がないこども…300円/1時間当たり

● 文教・厚生常任委員会視察研修報告 ●

視察者

委員 長 紺野 則夫
副委員 長 紺野 豊
委 員 佐々木 勇治
鈴木 幸治

視察日

令和7年9月25日(木)～26日(金)

視察先及び視察内容

(1) 佐久大学 (長野県佐久市)

① 佐久地方の特徴と住民主体の健康に関する取組
みの歴史

・原型は佐久地域の農村生活衛生活動にある。

② 地域住民から学ぶ佐久大学

・地域に学び、共に生きる。
・保健医療福祉のプロフェッショナルへ。
・患者の身体面だけでなく心もサポートできる
知識や技術の習得。

③ 地域連携活動の紹介

・健康な体は元気な足から
ア. 歩くことは人間にとって重要な意味がある。
イ. 足は第二の心臓。
ウ. 足育の知識と経験は子どもから高齢者ま
で有用である。実践をして家族皆でトラ
ブルのない毎日健康な日を過ごす。

《まとめ》

佐久大学を視察研修した成果として、一つ目は
まず健康管理、地域との連携が重要であること。
二つ目は、健康を保つことは医療、福祉、保健、
教育、子育て支援等、他職種による一貫した連携
が不可欠であると痛感した。

(2) 長野県水産試験場 (長野県安曇野市)

① 視察見学

主な業務内容……漁場環境の保全、天然水面の
有効活用、地域産業の育成、
優良種苗の提供、水辺環境教
育の推進

《まとめ》

地域に根ざした水産業の振興を図るため、養殖魚の新品種の開発、品種改良、魚類防疫対策、養殖技術の開発をしている。

さらには、出前講座、小中学生を対象とした体験学習勉強会を実施している。

総 括

今回の視察研修成果として当町においても健康増進のためには、地域住民との連携が大変重要であることを学んだ。さらには、健康を保持することは他職種及び地域連携が不可欠である。

また、水辺環境教育は子どもたちの学習力の向上につながり、当町においては身近に学べる環境があるため、出前講座や体験学習勉強会を実施すべきである。

目 的

平均寿命・健康寿命全国一となった長野県内市町村の様々な政策、事業計画を学び、浪江町の健康増進に生かしたい。

また、浪江町にサバの陸上養殖場が完成したが、長野県水産試験場を見学し、安全安心な食の提供、子どもたちや地域とのつながりについて学び、町に生かしたい。



佐久大学にて



長野県水産試験場にて

議会活動の経過報告 1月11日～4月10日

(定例会及び臨時会中の全員協議会・各委員会を除く)

1月

- 15日 ・議会運営委員会
- 21日 ・第1回臨時会 ※1
- 26日 ・議員報酬等調査特別委員会

2月

- 6日 ・議会運営委員会
- ・令和7年度双葉地方町村議会議員研修会 (双葉町)
- 13日 ・第2回臨時会
- ・全員協議会
- ・議会報編集特別委員会
- 16日 ・双葉地方広域市町村圏組合議会保健衛生常任委員会 (富岡町)
- 17日 ・双葉地方広域市町村圏組合議会消防厚生常任委員会 (富岡町)

- 18日 ・双葉地方広域市町村圏組合議会総務常任委員会 (富岡町)
- 27日 ・双葉地方広域市町村圏組合議会定例会 (富岡町)

3月

- 3日 ・議会運営委員会
- 10日 ・3月定例会(～18日) ※1
- 18日 ・議会運営委員会
- 31日 ・議会報編集特別委員会

4月

- 7日 ・議会報編集特別委員会
- ・議員報酬等調査特別委員会
- 9日 ・議会報編集特別委員会

※1 本会議の出欠状況は、町ホームページ(浪江町議会→会議結果一覧)をご覧ください。



会議結果一覧へ
アクセスします

議長活動報告 1月11日～4月10日

1月

- 15日 ・令和8年新春交歓会 (町内)
- 18日 ・令和8年浪江町消防団出初式 (地域スポーツセンター)
- 21日 ・浪江町の復興加速に向けた協議会 (役場)
- 31日 ・一般社団法人浪江青年会議所2026年度新年交流会 (町内)

2月

- 18日 ・双葉地方町村議会議長会議 (富岡町)
- ・陶祖祭 (愛宕神社)
- (産業・建設常任委員会委員長出席)
- 25日 ・福島県町村議会議長会第2回定期総会 (福島市)
- 27日 ・双葉地方広域市町村圏組合議会議会運営委員会 (富岡町)

3月

- 1日 ・ふたば未来学園中学校・高等学校卒業証書授与式 (広野町)

- 11日 ・浪江町東日本大震災追悼式 (町内)
- 13日 ・なみえ創成中学校卒業証書授与式 (なみえ創成中学校)
- 14日 ・浪江にじいろこども園卒園式 (浪江にじいろこども園)
- 23日 ・なみえ創成小学校卒業証書授与式 (なみえ創成小学校)
- 25日 ・なみえ水素ホテルオープニングセレモニー (町内)
- 27日 ・転出教職員離任式 (役場)

4月

- 1日 ・転入教職員着任式 (役場)
- 4日 ・浪江にじいろこども園入園式 (浪江にじいろこども園)
- 6日 ・なみえ創成小・中学校入学式 (なみえ創成小・中学校)
- 8日 ・ふたば未来学園中学校・高等学校入学式 (広野町)
- 9日 ・大規模畜産施設落成式 (町内)
- ・標葉郷野馬追祭運営委員会 (町内)

令和7年度 浪江町議会の活動状況報告

令和7年度の本町議会活動状況を報告いたします。

なお、掲載については、本会議（定例会・臨時会）、全員協議会、常任委員会、議会運営委員会、特別委員会等の出席としています。

双葉地方広域市町村圏組合議会や各種行事・研修会などへの出席は掲載しておりませんので、ご了承ください。

○：出席 ☆：所属外による出席 ●：欠席 公：公務による欠席 -：委員会等に所属しない議員

【改選前】（令和7年4月30日までの活動）

開催年月日	会 議 名 称	議席番号														
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
		武藤晴男	紺野豊	吉田邦弘	平本佳司	小澤英之	半谷正夫	紺野則夫	佐々木茂	山本幸一郎	高野武	渡邊泰彦	松田孝司	佐々木勇治	山崎博文	紺野榮重
R 7. 4. 7	議会報編集特別委員会（187号第2回）	○	○	○	-	○	-	○	-	-	-	-	○	-	-	-

【改選後】（令和7年5月1日からの活動）

開催年月日	会 議 名 称	議席番号											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		横字史年	佐藤勝伸	鈴木幸治	山本幸一郎	紺野豊	武藤晴男	紺野則夫	佐々木茂	佐々木勇治	半谷正夫	松田孝司	平本佳司
R 7. 5. 9	令和7年第2回臨時会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
R 7. 5. 9	議会運営委員会	-	-	○	☆	-	○	○	○	☆	○	○	-
R 7. 5. 9	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
R 7. 5. 9	常任委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
R 7. 5.12	議会報編集特別委員会（187号第3回）	●	●	-	-	○	-	-	-	-	-	-	○
R 7. 5.13	議会運営委員会	-	-	●	☆	-	○	○	○	☆	○	○	-
R 7. 5.21	議会運営委員会	-	-	○	☆	-	○	○	○	☆	○	○	-
R 7. 5.21	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
R 7. 6. 3	議会運営委員会	-	-	○	☆	-	○	○	○	☆	○	○	-
R 7. 6.10	令和7年6月定例会（1日目）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
R 7. 6.11	令和7年6月定例会（2日目）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
R 7. 6.11	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
R 7. 6.12	常任委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
R 7. 6.13	産業・建設常任委員会	-	○	-	-	-	○	-	-	-	-	○	○
R 7. 6.17	議会運営委員会	-	-	○	☆	-	○	○	○	☆	○	○	-
R 7. 6.17	令和7年6月定例会（3日目）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
R 7. 6.17	議会報編集特別委員会（187号合評）	○	○	-	-	○	-	-	-	-	-	-	○
R 7. 6.24	議会運営委員会	-	-	○	☆	-	○	○	○	☆	○	○	-
R 7. 6.27	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○
R 7. 6.27	議会運営委員会	-	-	○	☆	-	○	○	●	☆	○	○	-
R 7. 6.27	文教・厚生常任委員会	-	-	○	-	○	-	○	-	○	-	-	-
R 7. 6.30	議会報編集特別委員会（188号第1回）	○	○	-	-	○	-	-	-	-	-	-	○
R 7. 7. 7	議会報編集特別委員会（188号第2回）	○	○	-	-	○	-	-	-	-	-	-	○
R 7. 7.10	議会報編集特別委員会（188号第3回）	●	○	-	-	○	-	-	-	-	-	-	○
R 7. 7.31	議会運営委員会	-	-	○	☆	-	○	○	○	☆	○	○	-
R 7. 8. 7	令和7年第3回臨時会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
R 7. 8. 7	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
R 7. 8. 7	産業・建設常任委員会	-	○	-	-	-	○	-	-	-	-	○	○
R 7. 8.21	議会運営委員会	-	-	○	☆	-	○	○	○	☆	●	○	-
R 7. 8.28	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
R 7. 8.28	議会報編集特別委員会（188号合評）	○	○	-	-	○	-	-	-	-	-	-	○
R 7. 9. 3	議会運営委員会	-	-	○	☆	-	○	○	○	☆	○	○	-
R 7. 9. 9	議会運営委員会	-	-	○	☆	-	○	○	○	☆	○	○	-
R 7. 9. 9	令和7年9月定例会（1日目）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
R 7. 9. 9	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

開催年月日	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	会議名称		
														横 字 史 年	佐 藤 勝 伸	鈴 木 幸 治
R 7. 9.10	令和7年9月定例会（2日目）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
R 7. 9.10	議会運営委員会	-	-	○	☆	-	○	○	○	☆	○	○	-			
R 7. 9.10	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
R 7. 9.11	常任委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
R 7. 9.12	常任委員会	○	○	-	○	-	○	-	○	-	○	○	○			
R 7. 9.17	令和7年9月定例会（3日目）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
R 7. 9.17	議会運営委員会	-	-	○	☆	-	○	○	○	☆	○	○	-			
R 7. 9.17	産業・建設常任委員会	-	○	-	-	-	○	-	-	-	-	○	○			
R 7. 9.21	議会報告会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○			
R 7. 9.25	文教・厚生常任委員会（行政視察）	-	-	○	-	○	-	○	-	○	-	-	-			
R 7. 9.26	文教・厚生常任委員会（行政視察）	-	-	○	-	○	-	○	-	○	-	-	-			
R 7. 9.28	議会報告会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○			
R 7. 9.30	議会報編集特別委員会（189号第1回）	○	○	-	-	○	-	-	-	-	-	-	○			
R 7.10. 7	議会報編集特別委員会（189号第2回）	○	○	-	-	○	-	-	-	-	-	-	○			
R 7.10.10	議会報編集特別委員会（189号第3回）	○	○	-	-	○	-	-	-	-	-	-	○			
R 7.10.20	議会運営委員会	-	-	○	☆	-	○	○	○	☆	○	○	-			
R 7.10.24	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○			
R 7.11.17	議会運営委員会	-	-	○	☆	-	○	○	○	☆	○	○	-			
R 7.11.21	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○			
R 7.11.21	議会報編集特別委員会（189号合評）	○	○	-	-	○	-	-	-	-	-	-	○			
R 7.12. 2	議会運営委員会	-	-	○	☆	-	○	○	○	☆	○	○	-			
R 7.12. 9	令和7年12月定例会（1日目）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
R 7.12.10	令和7年12月定例会（2日目）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
R 7.12.10	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
R 7.12.11	常任委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
R 7.12.12	常任委員会	-	○	-	-	-	○	-	-	-	-	○	○			
R 7.12.16	令和7年12月定例会（3日目）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
R 7.12.16	議会運営委員会	-	-	○	☆	-	○	○	○	☆	○	○	-			
R 7.12.16	議員報酬等調査特別委員会	-	○	○	-	-	-	○	-	-	○	-	○			
R 7.12.19	議会運営委員会	-	-	●	☆	-	○	○	○	☆	○	○	-			
R 7.12.24	令和7年第3回臨時会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
R 7.12.24	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
R 7.12.26	議会報編集特別委員会（190号第1回）	○	○	-	-	○	-	-	-	-	-	-	○			
R 8. 1. 6	議会報編集特別委員会（190号第2回）	○	○	-	-	○	-	-	-	-	-	-	○			
R 8. 1. 7	議員報酬等調査特別委員会	-	○	○	-	-	-	○	-	-	○	-	○			
R 8. 1. 9	議会報編集特別委員会（190号第3回）	○	○	-	-	○	-	-	-	-	-	-	○			
R 8. 1.15	議会運営委員会	-	-	○	☆	-	○	○	○	☆	○	○	-			
R 8. 1.21	令和8年第1回臨時会	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
R 8. 1.21	常任委員会	○	○	-	○	-	○	-	○	-	○	○	○			
R 8. 1.26	議員報酬等調査特別委員会（行政視察）	-	○	○	-	-	-	○	-	-	○	-	○			
R 8. 2. 6	議会運営委員会	-	-	○	☆	-	○	○	○	☆	○	○	-			
R 8. 2.13	令和8年第2回臨時会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
R 8. 2.13	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
R 8. 2.13	議会報編集特別委員会（190号合評）	○	○	-	-	○	-	-	-	-	-	-	○			
R 8. 3. 3	議会運営委員会	-	-	○	☆	-	○	○	○	☆	○	○	-			
R 8. 3.10	令和8年3月定例会（1日目）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
R 8. 3.11	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
R 8. 3.12	常任委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
R 8. 3.13	常任委員会	○	○	-	○	-	○	-	-	○	○	○	○			
R 8. 3.16	常任委員会	-	○	-	-	-	○	-	-	-	-	○	○			
R 8. 3.18	令和8年3月定例会（2日目）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
R 8. 3.18	議会運営委員会	-	-	○	☆	-	○	○	○	☆	○	○	-			
R 8. 3.31	議会報編集特別委員会（191号第1回）	○	○	-	-	○	-	-	-	-	-	-	○			

町民の声



丹伊田 幸子さん
(立野上)

あれから15年

浪江に戻り、早いもので5年の月日が流れました。

私の94年という人生の大部分を過ごしたこの場所に、ようやく帰ることができました。そのことへの深い安堵の気持ちは、言葉では言い尽くせません。

しかしその一方で、ふとした瞬間に胸が締め付けられるような寂しさに襲われることもございます。思い出が詰まった我が家や、かつて軒を連ねたお隣さんたちの家々が消え、住む人もまばらになってしまった光景を目の当たりにするのは、やはり辛いものです。

駅周辺の再開発は進んでおりますが、休日には道の駅やスーパーを一步離れば、人影も少なく、

かつての賑わいが遠く感じられ
てなりません。

そんな私の心を支えてくれて
いるのは、人との温かな繋が
りです。

仮設住宅の頃から今も変わら
ず交流を続けてくれる学生さん
たち。季節の移ろいを感じるお
茶会や、健康教室、運動教室で
のひととき。そして何より、友
人たちと交わす何気ないおしゃ
べり。こうした時間が、今の私
の何よりの癒しとなっております。

議会の皆様には、お願いが二
つございます。

一つ目は今はまだ、日々の暮
らしのかなりの部分を町の外に
頼らなければならず、心細く思
うこともございます。特に運転
免許を返納した身としましては、
お買い物や病院など、生活のす
べてがこの町の中で完結し、自
分の足で自立して暮らしていけ
ることが一番の幸せなのです。
誰もが安心してこの町に居続け
られるよう、必要な環境を整え
ていただけてますことを、心より
願っております。

二つ目は「浪江にじいろこど

も園」や「なみえ創成小学校・
中学校」のように子供たちの環
境が整うことは、町にとつて大
きな喜びです。それに加え、私
たち高齢者が将来もし自宅で暮
らせなくなったとしても、住み
慣れたこの町で最後まで人生を
全うできるよう、施設の整備を
ぜひ進めていただけないでし
ょうか。

高齢者が心安らかに暮らし、
若い方々がこの町で夢を叶えら
れる、そんな希望あふれる浪江
になりますよう、心から願って
おります。

「町民の声」に掲載する 原稿を募集しています。

議会に対するご意見、要
望、感想等をお寄せいただ
ける方は、浪江町議会事務局 (☎0240-34-0254)
または、議会報編集特別委
員にご連絡ください。

編集後記

震災から15年が過ぎましたが、皆さんお元気で暮らしていますか。
世の中は当時の混乱を忘れるかのような勢いで変わりつつあり
ますが、我々議員も新体制になりもう一年です。

町は今、大きく変貌しつつあります。そこで議員のあるべ
き姿をもう一度見直し、一步でも進めるべく議会
だよりの編集をして町民が見やすく、わかりやす
く親しみやすく努力していますが、内容にお気づ
きの点があればぜひご一報ください。(平本)

発行責任者

議長 山本 幸一郎

議会報編集特別委員会

委員長 紺野 豊
副委員長 横字 史年
委員 佐藤 勝伸
平本 佳司